

第2回 聖光学院医師同窓会市民公開講座

いのちを見つめる ～世界で、そして日本で～

2016年11月12日(土) 15:00～18:00

会場：聖光学院 ラ・ムネホール（JR根岸線 山手駅下車）
入場無料・予約不要（どなたでも参加できます）

世界中の人々は『死』をどのように捉えているのだろうか？宗教・文化・貧富の差により、我々の想像するものとはかなりかけ離れた現実がそこにある。今回、世界各地を見てきた医師やボランティアの方からお話をいただき、今現在、多くの死と向き合っている外科医から日本の現状について生の声をお伝えします。最後には、海外ボランティアを体験した生徒を交え、みんなで『いのち』について考えてみませんか。

《プログラム》

講演1：「生と死の現場。世界を巡って」（15:10～15:40）

外務省診療所長・医務官 仲本 光一 先生（13期）

講演2：「国によって『医療が無い』という現実がある」（15:40～16:10）

特定非営利活動法人 ジャパンハート 常任理事 加藤 宏一郎 氏（14期）

講演3：「幸せな死のために一刻も早くあなたにお伝えしたいこと」（16:20～16:50）

がん・感染症センター 都立駒込病院 外科 中山 祐次郎 先生（36期）

講演4：「ボランティア in タイを経験して」（16:50～17:20）

聖光学院高等学校生徒からの発表

ディスカッションタイム（17:20～17:50）

主催：聖光学院医師同窓会

協賛：聖光学院中学・高等学校 株式会社ベネッセスタイルケア

後援：一般社団法人 横浜市医師会

※複製自由 このポスターをお知り合いの方に配布して下さい。